

(体) たくましい子 (知) かしこい子 (徳) せい いっぱいがんばる子



高瀬小学校だより「チャレンジ」

令和2年12月9日 第38号 発行責任者：郡山市立高瀬小学校長 石井 研也

「地域とともにある学校づくり」を！コミュニティ・スクール研修会実施 令和3年度「コミュニティ・スクール」(学校運営協議会) 導入を目指して！



＜高瀬を応援していただいている方撮影＞

これから予測困難な時代をむかえる事が予想される今、子どもの自己実現に向けて「生き抜く力」を身に付けさせることが大切です。そのためには、「学び」「人與人」「夢や希望」をつなぐ小中連携一貫教育を推進し、小・中学校と地域が一体となって、子どもを育てていくことが大切であると言われています。左の写真にあるように、高瀬中学校と高瀬小学校は近い距離にあり、小中連携を推進していくために恵まれた環境にあります。また、学校だよりの前号でお伝えしたとおり、小中連携事業にも力を入れて取り組んでいます。次年度は、さらに連携を強化し、地域とともにある学校づくりを進めていくために「高瀬小・中コミュニティ・スクール」(学校運営協議会) 導入を目指して準備を進めてまいります。

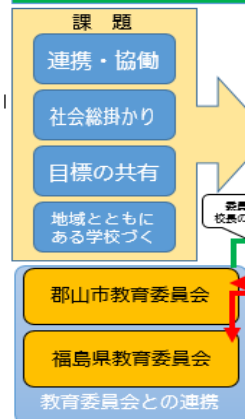
11月中旬に、本校の体育館で、文部科学省からコミュニティ・スクールマイスターの委嘱をされている本宮市立本宮まゆみ小学校の安齋宏之校長先生をお招きし、研修会を実施しました。高瀬小・中学校の教職員だけでなく、学校評議員・高瀬地域公民館長・両校のPTA役員の皆様に参加していただきました。安齋校長先生からは、ご自分の実践例を入れながらいてねいにお話いただきました。地域とともに子どもたちを育てていくコミュニティ・スクールについて理解を深める素晴らしい時間となりました。



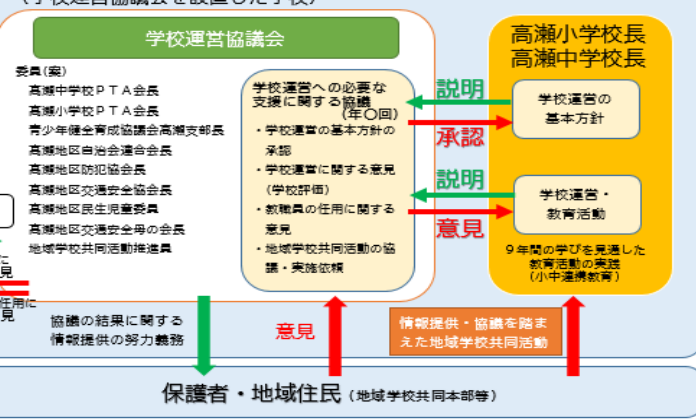
郡山市立高瀬小・中学校 コミュニティ・スクール

2020.4.30(11月改訂)

「地域とともにある学校づくり」を目指して



コミュニティ・スクール (学校運営協議会を設置した学校)



【コミュニティ・スクールとは】

学校運営協議会を設置した学校です。保護者や地域住民等が一定の権限と責任をもって学校運営に参加することで、育てたい子供像や目指すべき教育のビジョンを共有し、目標の実現に向けて協働する仕組みのある学校です。地教行法第47条の5に基づいています。

コミュニティ・スクールは、地域と一体となり特色ある学校づくりを進めていくことができます。

上の図は、高瀬小・中学校コミュニティ・スクールの仕組みと今後の計画についてまとめたものです。来年の2月には、高瀬小・中学校合同での学校評議員会を実施する予定です。

また、今年度中も高瀬小・中学校で授業を見あったり、一緒に授業をつくる機会を設けたり、子どもたちの交流する場を設けたりしながら、高瀬地区の子どもたちの「生き抜く力」を育むために、小中連携一貫教育を推進してまいります。保護者の皆様におかれましては、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



＜第2回小中連携推進事業＞